工　事 番　号							

施　工　年　度	令和8年度(繰越)
施　工　月　日	令和　　年　　月　　日
施　工　方　法	請負
工　事　期　間	

工事名　　道路災害復旧工事（下北方里道）

工事場所　三原市下北方二丁目

仕　様　書

工事概要	起工理由
工事延長　　L=8.0m ・練積ブロック工　　A=25㎡ ・植生工　　A=30㎡ ・小口止工　　N=2箇所 ・側溝工　　L=8m ・植生土のう積工　　A=5㎡	

三　原　市

特　記　仕　様　書

第1章　総則

第1節　適用

1　本特記仕様書は、三原市下北方二丁目　道路災害復旧工事（下北方里道）に適用する。

2　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書（令和7年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）

※　土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

・その他関連規格類

第2節　週休２日適用工事

本工事は、週休２日工事の対象外とする。

第3節　熱中症対策に資する現場管理費の補正

1　本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

2　受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

3　工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第4節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1)　工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」

(2)　上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」

(3)　上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」

2　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節　建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1)　工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2)　再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア　当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ　当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3)　上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1)　建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2)　建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3)　建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4)　建設発生土の搬出量
(5)　建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1)　国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2)　受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3)　ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4)　９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章　施工条件

第1節　工程

1　施工時期・時間の制限

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元への周知を徹底すること。

第2節　用地

1　現場の復旧

原形復旧とする。

第3節　安全対策

1　交通誘導警備員・警戒船・保安要員

作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において1（人／日）を見込んでいる。

第4節　工事用道路

1　一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

2　仮設道路

工事後の処置	原形復旧

第5節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（三原市沼田東町納所409）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場所　　受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3　法定外の労災保険 の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章　設計金額

第1節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

1　土木工事共通仕様書（令和7年8月）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第５章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	砂、砂質土、礫質土	m3		40	レベル4
土砂等運搬	砂、砂質土、礫質土	m3		50	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	砂、砂質土、礫質土	m2		60	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	張芝	m2		30	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	W550、H350-H100	m		8	レベル4
コンクリートブロック積	積ブロック、控え35cm	m2		25	レベル4
裏込材(砕石)	RC-40	m3		9	レベル4
天端コンクリート	18-8-40	m3		1	レベル4

工事数量総括表

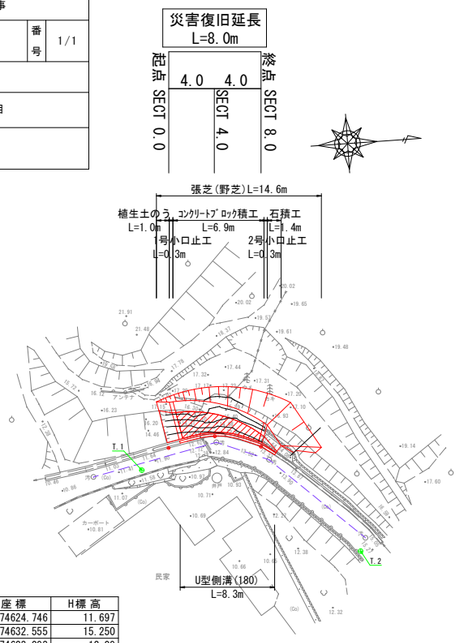
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
小口止コンクリート	18-8-40	箇所		2	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	1種180、L600	m		8	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート取壊し運搬処理	無筋	m3		1	レベル4
舗装版切断	Co舗装　t≦15cm	式		1	レベル4
雑工		式		1	レベル2
雑工		式		1	レベル3
コンクリート舗装	t=10cm	m2		4	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

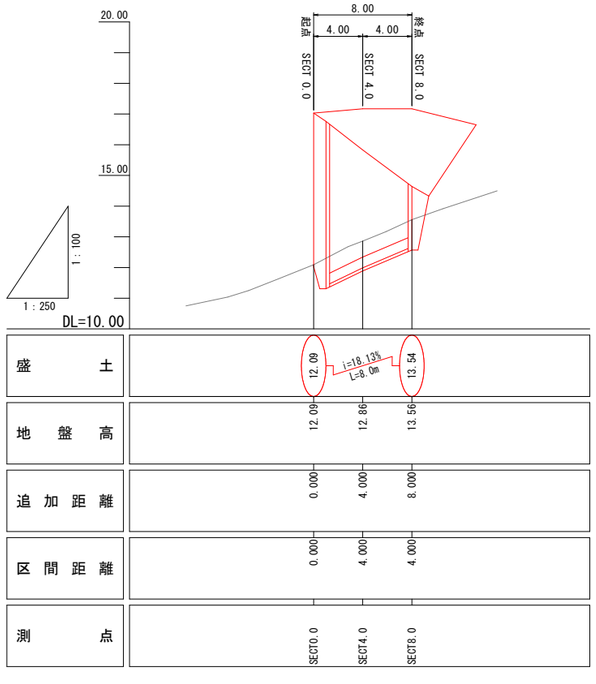
図面番号	1/1	縮 尺	図 示
工 種	道路災害復旧工事		
種 別	設計図	番号	1/1
路線 河川名	下北方里道		
工事箇所	三原市下北方二丁目		
三 原 市			

平 面 図 縮尺=1:250

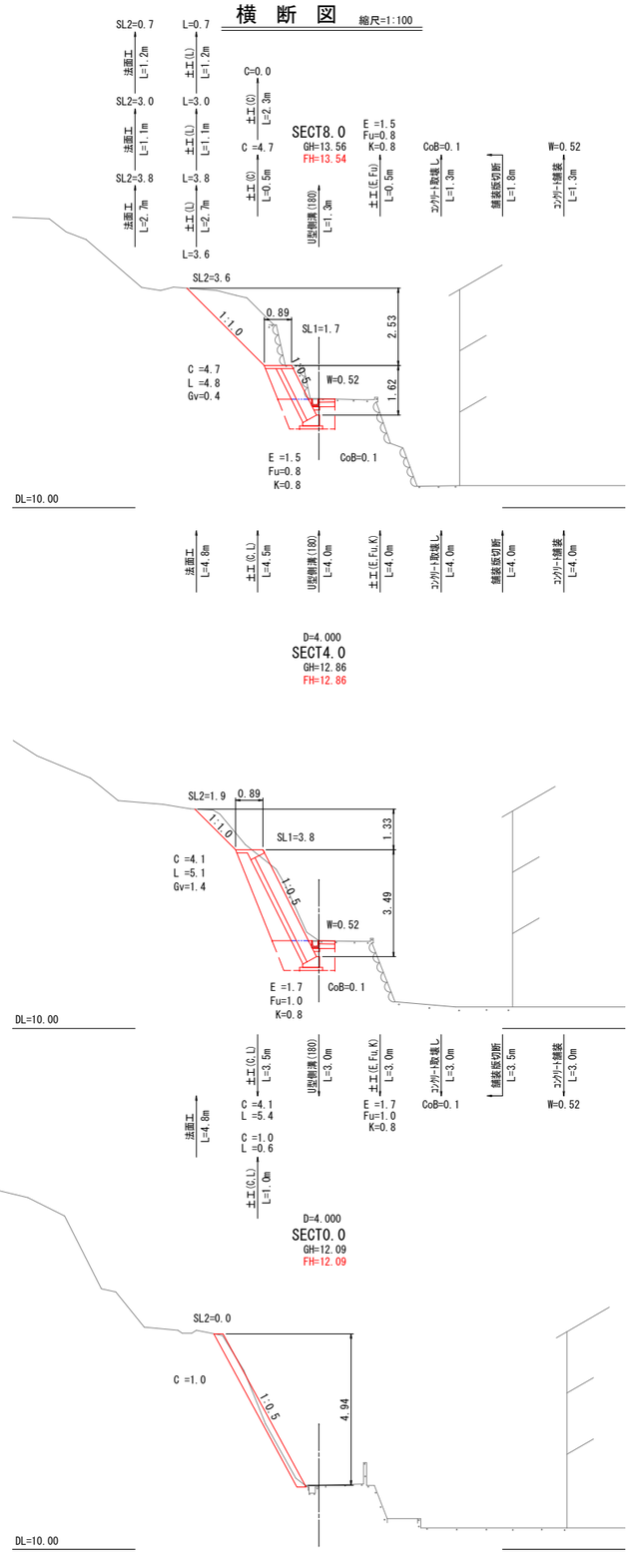


点 名	X座標	Y座標	H標高
T.1	-176146.851	74624.746	11.697
T.2	-176129.525	74632.555	15.250
SECT0.0	-176144.556	74623.093	12.09
SECT4.0	-176140.736	74622.406	12.86
SECT8.0	-176137.032	74623.513	13.56

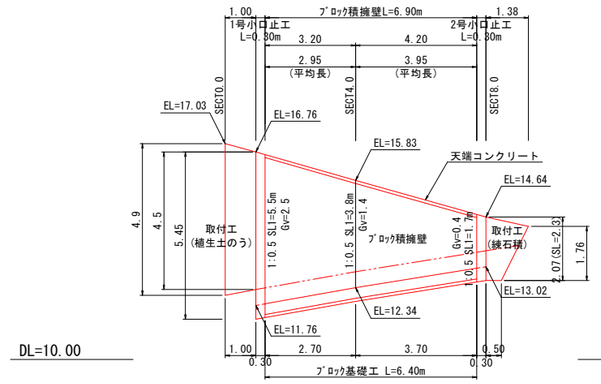
縦 断 図 縮尺 V=1:100 H=1:250



横 断 図 縮尺=1:100

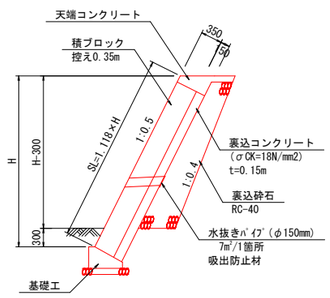


展 開 図 縮尺=1:100

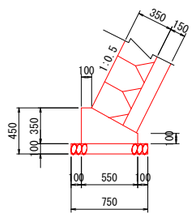


構 造 図 図 示

コンクリートブロック積擁壁 S=1:50



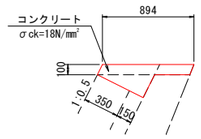
ブロック基礎工 S=1:30



基礎工 10m当り

種 別	数 量
コンクリート	1.36 m³
型 枠	4.50 m²
基礎材	7.50 m²

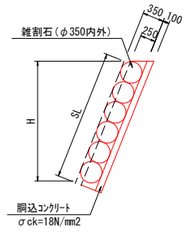
天端コンクリート S=1:30



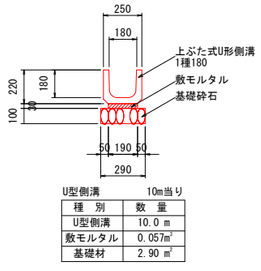
天端コンクリート 10m当り

種 別	数 量
コンクリート	1.52 m3
型 枠	4.70 m2

取付工(練石積) S=1:50



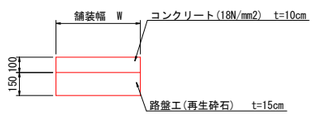
U型側溝(180) S=1:20



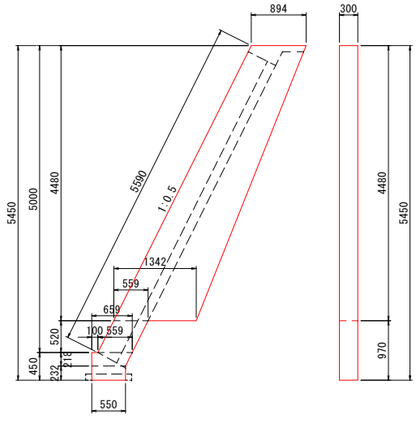
U型側溝 10m当り

種 別	数 量
U型側溝	10.0 m
敷モルタル	0.057m³
基礎材	2.90 m³

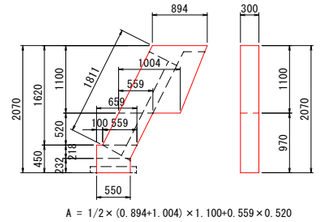
コンクリート舗装 S=1:20



1号小口止工 (SECT1.0) H=5.45



2号小口止工 (SECT8.0) H=2.07



A = 1/2×(0.894+1.004)×1.100+0.559×0.520
+1/2×(0.659+0.550)×0.218+0.550×0.232 = 1.594

コンクリート V = 1.594×0.30 = 0.48
型枠 A = 1.594×2+(1.811+0.450)×0.30 = 3.87

A = 1/2×(0.894+1.342)×4.480+0.559×0.520
+1/2×(0.659+0.550)×0.218+0.550×0.232 = 5.559

コンクリート V = 5.559×0.30 = 1.67
型枠 A = 5.559×2+(5.590+0.450)×0.30 = 12.93

参　考　資　料

道路災害復旧工事（下北方里道）

三原市下北方二丁目

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	65 三原市(本郷)	
単価適用日	00-08.07.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	03 補正しない	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 砂、砂質土、礫質土	40	m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	40	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001　表
土砂等運搬 砂、砂質土、礫質土	50	m3			Y1E01010102レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離4.5km以下(3.5km超)	50	m3			SPK25040002 00 単第0 -0002　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
受入費 砂、砂質土、礫質土	50	m3			F0001　　00
法面整形工	1	式			Y1E010107　レベル3
法面整形(切土部) 砂、砂質土、礫質土	60	m2			Y1E01010701レベル4
法面整形 切土部　現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	60	m2			SPK25040025 00 単第0 -0003　表
法面工	1	式			Y1E0104　　レベル2
植生工	1	式			Y1E010401　レベル3
人工張芝 張芝	30	m2			Y1E01040111レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	30	m2			SPK25040033 00 単第0 -0004　表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			Y1E010701　レベル3
床掘り(掘削) 砂、砂質土、礫質土	10	m3			Y1E01070101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001　表
埋戻し 砂、砂質土、礫質土	7	m3			Y1E01070103レベル4
タンパ締固め	7	m3			SPK25040021 00 単第0 -0005　表
基面整正	6	m2			Y1E01070104レベル4
基面整正	6	m2			SPK25040017 00 単第0 -0006　表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703　レベル3
コンクリートブロック基礎 W550、H350-H100	8	m			Y1E01070301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1	m3			SPK25040050 00 単第0 -0007 表
コンクリートブロック積 積ブロック、控え35cm	25	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	25	m2			SDT00039 00 単第0 -0008 表
裏込材(砕石) RC-40	9	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	9	m3			SPK25040046 00 単第0 -0009 表
天端コンクリート 18-8-40	1	m3			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK25040053 00 単第0 -0010 表
小口止コンクリート 18-8-40	2	箇所			Y1E01070314レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 小型構造物	17	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 1種180、L600	8	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 180[180×180×600]	8	m			SDT00013 00 単第0 -0013 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート取壊し運搬処理 無筋	1	m3			Y1E01120614レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0014 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	1	m3			SPK25040155 00 単第0 -0015　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 Co殻（無筋）	2	t			F0003　　00
舗装版切断 Co舗装　t≦15cm	9	m			Y1G01030201レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	9	m			SPK25040307 00 単第0 -0016　表
雑工	1	式			Y1E0114　　レベル2
雑工	1	式			Y1E011401　レベル3
コンクリート舗装 t=10cm	4	m2			Y1E01140101レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.4	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	4	m2			SPK25040034 00 単第0 -0017 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
土のう積 植生土のう	5	m2			Y1E01150420レベル4
植生土のう製作	80	袋			S0233 00 単第0 -0018 表
土のう積立工 小口並べ	5	m2			S1012 00 単第0 -0019 表
石積工 練石積	2	m2			Y1E01150420レベル4
石積(練石)(複合) 雑割石 直高2.0mを超え2.5m以下 18-8-40BB RC-40	2	m2			SPK25040062 00 単第0 -0020 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	7	人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	7	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK25040001　　単第0 -0001　表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　m3　当り

機械構成比: 20.13%　労務構成比: 71.97%　材料構成比: 7.90%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬　SPK25040002　単第0 -0002　表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離4.5km以下(3.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 20.25%　労務構成比: 71.03%　材料構成比: 8.72%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 3,322.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21　距離4.5km以下(3.5km超)			B=6　バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

法面整形　SPK25040025　単第0 -0003　表

切土部　現場制約無し　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　1　m2　当り

機械構成比:　9.24%　労務構成比:　81.28%　材料構成比:　9.48%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　918.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

人工張芝　　SPK25040033　　単第0 -0004　表

張芝 幅100cm ワラ付　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 63.35%　材料構成比: 36.65%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 761.95000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm,ワラ付	36.65%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1　張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

タンパ締固め　　SPK25040021　　単第0 -0005　表

1　m3　当り

機械構成比:　1.17%　労務構成比:　97.16%　材料構成比:　1.67%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

基面整正　　SPK25040017　　単第0 -0006　表

1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　508.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK25040050　単第0 -0007　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.09%　労務構成比: 67.80%　材料構成比: 30.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　SPK25040050　単第0 -0007　表

18-8-40BB　基礎砕石有り　1　m3　当り

機械構成比: 2.09%　労務構成比: 67.80%　材料構成比: 30.11%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 81,736.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2　18-8-40BB D=1　一般養生・特殊養生(練炭)			C=1　基礎砕石有り E=1　-		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0008　表

滑面ブロック　18-8-40BB　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=1　- H=0.15　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　SPK25040046　単第0 -0009　表

間知・平・連節・緑化ブロック　RC-40　1　m3　当り

機械構成比:　9.31%　労務構成比:　67.69%　材料構成比:　23.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　SPK25040046　単第0 -0009　表

間知・平・連節・緑化ブロック　RC-40　1　m3　当り

機械構成比:　9.31%　労務構成比:　67.69%　材料構成比:　23.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打天端コンクリート　SPK25040053　単第0 -0010　表

18-8-40BB　一般養生　1　m3　当り

機械構成比:　2.43%　労務構成比:　63.99%　材料構成比:　33.58%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打天端コンクリート　SPK25040053　単第0 -0010　表

18-8-40BB　一般養生　1　m3　当り

機械構成比:　2.43%　労務構成比:　63.99%　材料構成比:　33.58%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　18-8-40BB D=1　-			C=1　一般養生		

施工単価表

コンクリート　SPK25040157　単第0 -0011　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 28.68%　材料構成比: 71.32%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠　SPK25040159　単第0 -0012　表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

U型側溝　SDT00013　単第0 -0013　表

鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372)　180[180×180×600]　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=600_60kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートU形(JISA5372)180 180×180×600 参考質量34kg	1.653	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.035	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=2　180[180×180×600] I=1　-			B=1　鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0014　表

人力施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 D=1　時間的制約なし			B=2　人力施工		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0015　表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間無し　運搬距離8.0km以下(5.7km超)　1　m3　当り

機械構成比: 40.77%　労務構成比: 44.82%　材料構成比: 14.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,527.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=34　運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0016　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 13.11%　労務構成比: 50.94%　材料構成比: 35.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0016　表

コンクリート舗装版　コンクリート舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 13.11%　労務構成比: 50.94%　材料構成比: 35.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 コンクリート舗装版 E=1 -(全ての費用)			C=1 コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

基礎砕石　SPK25040034　単第0 -0017　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.04%　労務構成比:　74.10%　材料構成比:　20.86%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.01%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　SPK25040034　単第0 -0017　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　RC-40　1　m2　当り

機械構成比:　5.04%　労務構成比:　74.10%　材料構成比:　20.86%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

植生土のう製作　　S0233　　単第0 -0018　表

100　袋　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.800	人			
植生土のう 40(41)×60cm,標準品	100.000	枚			
購入土 砂、砂質土、礫質土	2.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	袋			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	袋			
A=1　植生土のう袋 D=2　植生土【登録単価CODE】(m3)			C=1　-		

施工単価表

土のう積立工　　S1012　　単第0 -0019　表

小口並べ　　10　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.700	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　　小口並べ			B=3　　土のう積立		

施工単価表

石積(練石)(複合)　SPK25040062　単第0 -0020　表

雑割石 直高2.0mを超え2.5m以下　18-8-40BB RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 4.55%　労務構成比: 66.27%　材料構成比: 29.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 26,420.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.55%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	34.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	17.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	8.31%		石工		RTPC00017 RTPT00017
特殊作業員	3.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	24.97%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャラン 40～0mm	2.02%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

石積(練石)(複合)　SPK25040062　単第0 -0020　表

雑割石 直高2.0mを超え2.5m以下　18-8-40BB RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 4.55%　労務構成比: 66.27%　材料構成比: 29.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 26,420.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=2 雑割石 C=2 18-8-40BB G=1 -			B=3 直高2.0mを超え2.5m以下 E=1 RC-40		

数　量　総　括　表

下北方里道

工事区分	工　種	種　別	細　　別	規　格	単位	過程数位	計上数位	摘　　要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
災害復旧工事								
	土工							
		掘削工						
			土砂掘削	礫質土	m3	43.0	40	
		法面整形						
			切土法面		m2	56.9	60	
		残土処理工						
			土砂等運搬		m3	45.8	50	
			残土等処分		m3	45.8	50	
	法面工							
		植生工						
			野芝		m2	33.7	30	
	石・ブロック積工							
		作業土工						
			床掘	礫質土	m3	12.3	10	
			埋戻し	流用土	m3	7.0	7	
			基面整正		m2	6.0	6	
		コンクリートブロック積						
			コンクリートブロック積擁壁					
			ブロック面積	控え35cm	m2	24.6	25	1:0.5
			裏込砕石	RC-40	m3	9.4	9	
			天端ｺﾝｸﾘｰﾄ	コンクリート 18N/mm2	m3	1.1	1	
				型枠	m2	3.5	3	
			ﾌﾞﾛｯｸ基礎工	コンクリート 18N/mm2	m3	0.9	1.0	
				型枠	m2	2.9	3	
				基礎材	m2	4.8	5	
			吸出し防止材	t=10mm	m2	24.6	25	
		小口止工						
			コンクリート	小型,18N/mm2	m3	0.48		
			コンクリート	小型,18N/mm2	m3	1.67		
			計			2.15	2	
			型枠	一般・小型	m2	3.87		
			型枠	一般・小型	m2	12.93		
			計			16.8	17	
	排水工							
		側溝工						
			U型側溝(180)	U180	m	8.3	8	
	舗装工							
		ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装工						
			コンクリート	コンクリート (t=10cm)	m3	4.4	0.4	4.4×0.1
			路盤工	再生砕石 (t=15cm)	m2	4.4	4	

数　量　総　括　表

下北方里道

工事区分	工　種	種　別	細　　別	規　格	単位	過程数位	計上数位	摘　　要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し		m3	0.8	1.0	1.9t=0.8×2.35
			舗装版切断	ｺﾝｸﾘｰﾄt=10cm	m	9.3	9	
		運搬処理工						
			コンクリート殻	運搬	m3	0.8	0.8	
				処分	t	1.9	1.9	V=0.8×2.35
	雑工（取付工）							
		土のう積						
			植生土のう	小口並べ	m2	4.7	5	80 袋
		石積工						
			石積	雑割石35cm	m2	2.2	2	
			胴込コンクリート		m3	0.4	0.4	
	仮設工							
		交通管理工						
			交通誘導警備員	交通誘導 警備員Ｂ	人	7.0	7	

土　量　配　分　表

工　種	種　別	細　目	記号	単位	数量		地山の立積	変化率	土量（締固め後）	配分計画
土工										
	切土工	礫質土	C(SE)	m3	43.0		43.0	0.9	38.7	38.7
	盛土工	流用土	B	m3	0.0		0.0		0.0	
	法面整形工	切土整形	SL	m2	56.9		56.9			
		盛土整形	SL	m2	0.0		0.0			
ﾌﾞﾛｯｸ積工										
	作業土工	床掘 礫質土	E(SE)	m3	12.3		12.3	0.9	11.1	4.1
		埋戻し 流用土	Fu	m3	7.0				7.0	
		基面整正	K	m2	6.0		6.0			
取付工										
	植生土のう	0.02m3/袋		m3	1.6			0.90	1.6	
作業残土処理工										
		礫質土		m3			45.8	0.9	41.2	41.2
	残土合計	地山換算		m3			45.8			

計 第　1-1　表　　土　工　　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	土　工		法面整形					
		掘削	盛土	切土	盛土				
単位	m	m3	m3	m2	m2				
土工	11.8	43.0		56.9					
計	11.8	43.0		56.9					

計 第 1-2 表　　土 工　　計 算 書

測　点	距　離	掘　削 C	掘　削 平　均	掘　削 立　積		平　均	立　積	備　考
SECT 0.0		1.0						
	1.0	1.0	1.00	1.0				
		4.1						
SECT 4.0	3.5	4.1	4.10	14.4				
SECT 8.0	4.5	4.7	4.40	19.8				
	0.5	4.7	4.70	2.4				
	2.3	0.0	2.35	5.4				
合　計	11.8			43.0				

計　第　1-3　表　　土 工　　計　算　書

測　点	距　離	切土法面整形 L	切土法面整形 平　均	切土法面整形 平　積	盛土法面整形	盛土法面整形 平　均	盛土法面整形 平　積	備　考
SECT 0.0		0.0						
	1.0	0.6	0.30	0.3				
		5.4						
SECT 4.0	3.5	5.1	5.25	18.4				
SECT 8.0	4.5	4.8	4.95	22.3				
		3.6						
	2.7	3.8	3.70	10.0				
	1.1	3.0	3.40	3.7				
	1.2	0.7	1.85	2.2				
合　計	14.0			56.9				

計第　2-1　表　　法面工　　数量集計表

名称及び測点	延長	法面工							
		張芝							
		(野芝)							
単位	m	m2							
法面工	14.6	33.7							
計	14.6	33.7							

計　第 2-2 表　　法面工　　計　算　書

測　点	距離	張芝(野芝) SL2	平均	平積		平均	平積		平均	平積
SECT 0.0		0.0								
SECT 4.0	4.8	1.9	0.95	4.6						
SECT 8.0	4.8	3.6	2.75	13.2						
	2.7	3.8	3.70	10.0						
	1.1	3.0	3.40	3.7						
	1.2	0.7	1.85	2.2						
合　計	14.6			33.7						

計 第　3-1　表　ブロック積工(1)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁						
		作業土工						
		床掘	埋戻	基面整正				
単位	m	m3	m3	m2				
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁		12.3	7.0	6.0				
計		12.3	7.0	6.0				

計 第　3-1　表　ブロック積工(2)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	コンクリートブロック積擁壁						
		ブロック	裏込砕石	天端コンクリート		ﾌﾞﾛｯｸ基礎工		
		控え0.35m	RC-40	コンクリート	型枠	コンクリート	型枠	基礎材
単位	m	m2	m3	m3	m2	m3	m2	m2
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	6.9	24.6	9.4	1.1	3.5	0.9	2.9	4.8
計	6.9	24.6	9.4	1.1	3.5	0.9	2.9	4.8

計 第　3-1　表　ブロック積工(3)　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	小口止工(H<3.0)			小口止工(H>5.0)		
		吸出し防止材	コンクリート	型枠		コンクリート	型枠	
		t=10mm		小型	化粧		小型	化粧
単位		m2	m3	m2	m2	m3	m2	m2
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ積擁壁	6.9	24.6						
1号小口止工	0.3					1.7	12.9	
2号小口止工	0.3		0.5	3.9				
計		24.6	0.5	3.9		1.7	12.9	

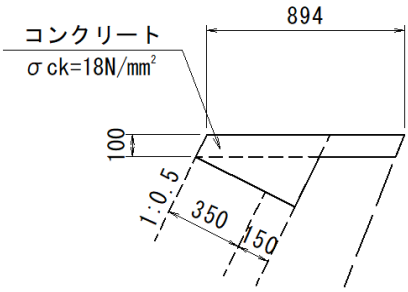
計　第 3-2 表　　作業土工　　計　算　書

測　点	距離	床 掘（礫質土）			埋戻し			基面整正		
		E	平均	立積	Fu	平均	立積	K	平均	平積
		1.7			1.0			0.8		
SECT 4.0	3.0	1.7	1.70	5.1	1.0	1.00	3.0	0.8	0.80	2.4
SECT 8.0	4.0	1.5	1.60	6.4	0.8	0.90	3.6	0.8	0.80	3.2
	0.5	1.5	1.50	0.8	0.8	0.80	0.4	0.8	0.80	0.4
合　計	7.5			12.3			7.0			6.0

計　第　3-3　表　　ブロック積工　　計　算　書

測　点	距　離	ブロック SL1	ブロック 平　均	ブロック 平　積	裏込砕石 Gv	裏込砕石 平　均	裏込砕石 立　積	備　考
		5.5			2.5			
SECT 4.0	2.95	3.8	4.65	13.7	1.4	1.95	5.8	
SECT 8.0	3.95	1.7	2.75	10.9	0.4	0.90	3.6	
合　計	6.9			24.6			9.4	

第 3-4 表　　天端コン　　数　量　計　算



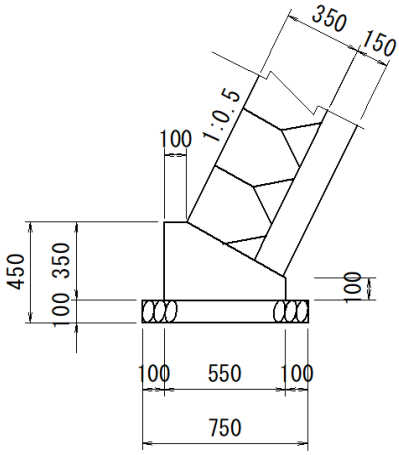
天端コンクリート　　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1.52　m3
型　枠	4.70　m2

数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
		L=	7.4 m		
【天端コン】		3.20 ＋　　4.20			
コンクリート	σck=18N/mm2		7.4 m	1.52 m3	1.12 m3
型　　枠	一般・小型		7.4 m	4.70 m2	3.48 m2

第 3-5 表　ﾌﾞﾛｯｸ基礎工　数　量　計　算



基礎工　　10m当り

種　別	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1.36 m^3
型　枠	4.50 m^2
基礎材	7.50 m^2

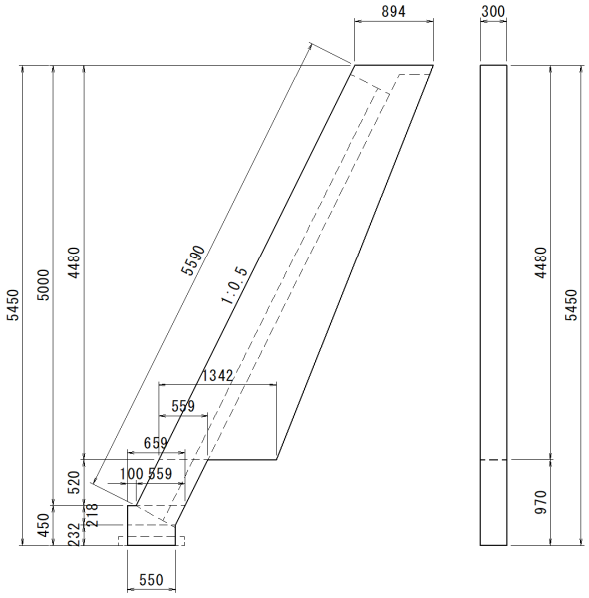
数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
		L=	6.4 m		
【ﾌﾞﾛｯｸ基礎】		2.70 ＋　3.70			
コンクリート	σck=18N/mm2		6.4 m	1.36 m3	0.87 m3
型　　枠	一般・小型		6.4 m	4.50 m2	2.88 m2
基　礎　材	RC-40, t=100mm		6.4 m	7.50 m2	4.80 m2

第 3-6 表　　小口止工　　数　量　計　算

1号小口止工

(SECT1.0)　H=5.45

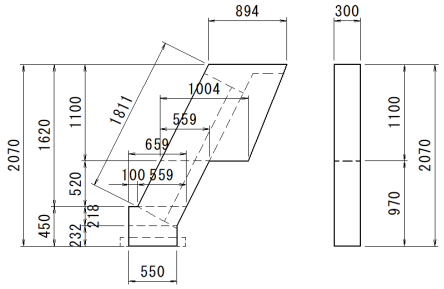


A = 1/2×(0.894+1.342)×4.480+0.559×0.520
　+1/2×(0.659+0.550)×0.218+0.550×0.232 = 5.559

ｺﾝｸﾘｰﾄ　V = 5.559×0.30 = 1.67
型枠　A = 5.559×2+(5.590+0.450)×0.30 = 12.93

2号小口止工

(SECT8.0)　H=2.07



A = 1/2×(0.894+1.004)×1.100+0.559×0.520
　+1/2×(0.659+0.550)×0.218+0.550×0.232 = 1.594

ｺﾝｸﾘｰﾄ　V = 1.594×0.30 = 0.48
型枠　A = 1.594×2+(1.811+0.450)×0.30 = 3.87

数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
【1号】	(SECT 1.0)	H= 5.45m			
コンクリート	σck=18N/mm2	構造図より			1.67 m3
型　　枠	小　型	構造図より			12.93 m2
【2号】	SECT 8.0	H= 2.07m			
コンクリート	σck=18N/mm2	構造図より			0.48 m3
型　　枠	小　型	構造図より			3.87 m2

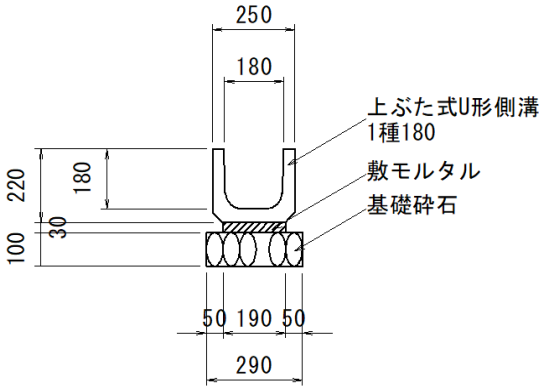
計 第　4-1　表　排 水 工　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	U型側溝(180)						
	U型側溝	敷モルタル	基礎材				
			RC-40				
単位	m	m3	m2				
U型側溝(180)	8.3	0.05	2.4				

第 4-2 表　　排水工　　数　量　計　算

U型側溝(180)

S=1:20



U型側溝　　10m当り

種　別	数　量
U型側溝	10.0 m
敷モルタル	0.057m³
基礎材	2.90 m²

U型側溝(180)　　数　量　計　算

名　　称	規　格	算　　式	延　長	10m当り数量	数　量
		L=	8.3 m		
【U型側溝180】		3.0 ＋　4.0 ＋　1.3			
側　　溝			8.3 m	10.00 m	8.30 m
敷モルタル			8.3 m	0.06 m3	0.05 m3
基　礎　材	RC-40,t=100mm		8.3 m	2.90 m2	2.41 m2

計 第　5-1　表　舗装工　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	舗装工						
		コンクリート	路盤工(再生砕石)					
		t=10cm	t=15cm					
単位		m2	m2					
		4.4	4.4					
計		4.4	4.4					

計　第 5-2 表　　舗装工　　計　算　書

測　点	距離	ｺﾝｸﾘｰﾄ(t=10cm) 幅	平均	平積	路盤工(t=15cm) 幅	平均	平積	幅	平均	平積
		0.52			0.52					
SECT 4.0	3.0	0.52	0.52	1.6	0.52	0.52	1.6			
SECT 8.0	4.0	0.52	0.52	2.1	0.52	0.52	2.1			
	1.3	0.52	0.52	0.7	0.52	0.52	0.7			
合　計				4.4			4.4			

計 第　6-1　表　構造物撤去工　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	延長	構造物取壊し工							
		ｺﾝｸﾘｰﾄ取壊し	舗装版切断						
		ｺﾝｸﾘｰﾄ	ｺﾝｸﾘｰﾄt=10cm						
単位	m	m3	m						
		0.8	9.3						
計		0.8	9.3						

計　第 6-2 表　　構造物撤去工　　計　算　書

測　点	距離	ｺﾝｸﾘｰﾄ取壊し 幅	平均	立積	Co舗装版切断(t=10cm)		延長	幅	平均	平積
		0.1								
SECT 4.0	3.0	0.1	0.10	0.3			3.5			
SECT 8.0	4.0	0.1	0.10	0.4			4.0			
	1.3	0.1	0.10	0.1			1.8			
合　計				0.8			9.3			

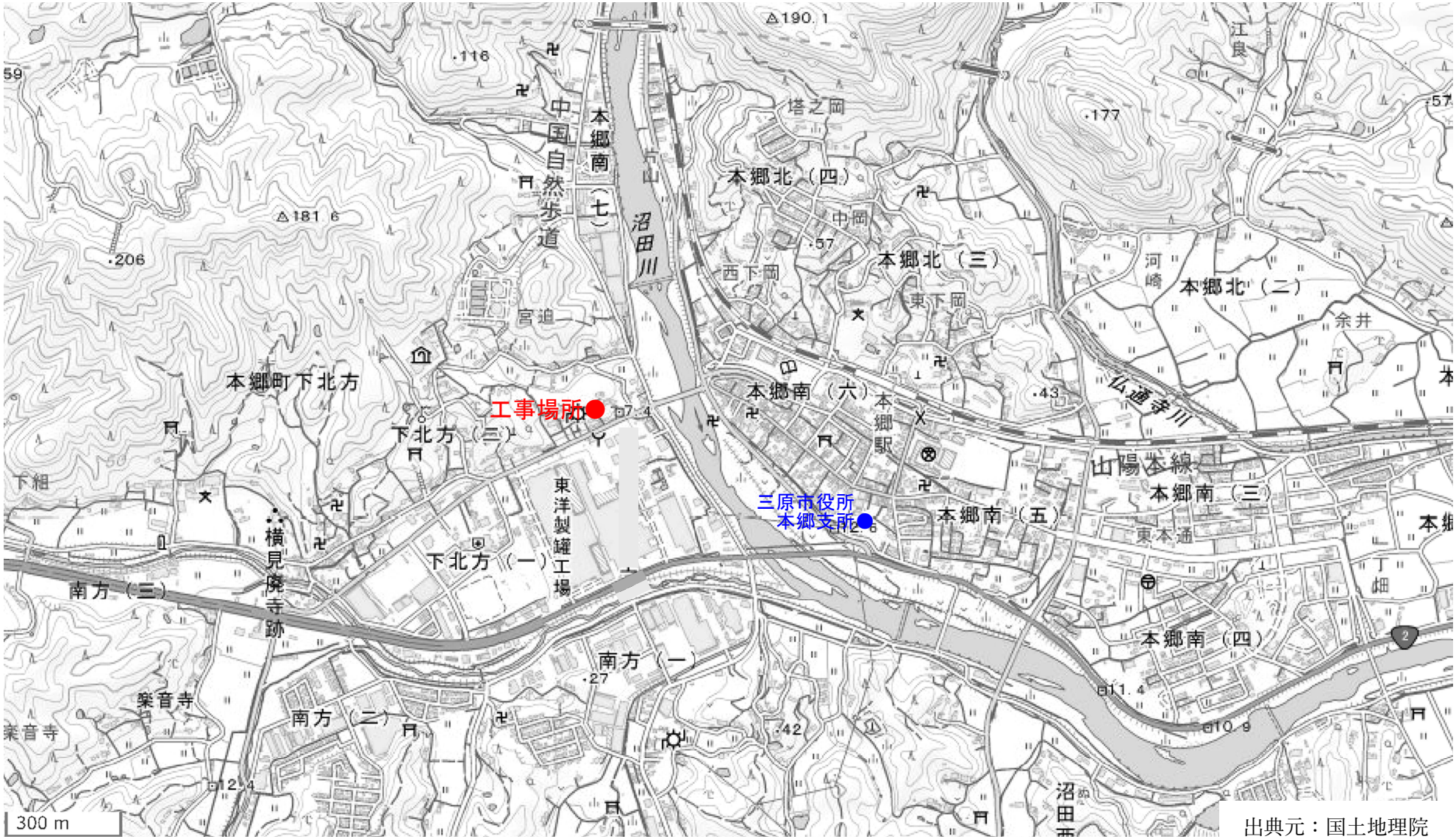
計 第　7-1　表　雑工　数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	すり付け工						
	植生土のう	石積					
	17袋/m2	雑割石φ0.35					
単位	m2	m2					
	4.7	2.2					
計	4.7	2.2					
	80 袋						
使用土砂量：発生材	V=1.6m3						

計　第　7-2　表　　取付工　　計　算　書

測　点	距　離	植生土のう h	植生土のう 平　均	植生土のう 平　積	練石積 SL	練石積 平　均	練石積 平　積	備　考
SECT 0.0		4.9						
	1.0	4.5	4.70	4.7				
SECT 8.0					2.3			
	0.5				2.3	2.30	1.2	
	0.9				0.0	1.15	1.0	
合　計	2.4			4.7			2.2	

【位置図】



出典元：国土地理院